

観光インフラストラクチャーと州政府

オーストリア・ティロル州の事例

Tiroler Landesregierung und Tourismus

山田 徹 雄
Tetsuo YAMADA

要 旨

オーストリアにおいて最も観光集客が著しいティロル州に関して、観光インフラストラクチャーに対する州政府の関与の在り方を検討した。一般に交通基盤企業および会議・メッセ企業においては、インフラ整備に州政府を中心とした公的資金が投下されるが、経常収支は事業収入によって賄われる。一方、文化施設は初期投資のみならず、経常収支においても公的資金に依存することがわかった。

キーワード：ティロル州、インスブルック市、観光、公的資金

[はじめに]

本稿では、オーストリアにおいて最も観光集客が著しいティロル州に関して、観光インフラストラクチャーに対する州政府の関与の在り方を検討する。

資料として利用した Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015* には、ページが記されていないことから、引用にあたっては、該当企業名の見出しを併記する。

同種の報告書は、ドイツにおいて各レベルの行政機関によって詳細な内容が公表され、監査役の属性も記載されている。一方、ティロル州の報告書においては、監査役について、氏名のみが記されていることから、可能な限り他の資料によってその属性を追跡したが、完全にフォローすることはできなかった。

1. 交通部門

1.1 フェルバータウエルン街道株式会社 (Felbertauernstraße Aktiengesellschaft)

フェルバータウエルン街道は、ザルツブルク州ミッターシル (Mittersil) とティロル州の飛び地、オストティロルにあるマルクトゲマインデ、マトゥライ (Matrei) を結ぶ有料道路である。ⁱ

フェルバータウエルン街道株式会社の最大出資者は、連邦政府であり、その株式所有比率は61%を超え、これに次いでティロル州がおおよそ37%を所有している。〔表1〕参照)

同社の単年度の資金収入においては、有料道路収入が9割を超え、これを補てんするのがティロル州である〔表2〕参照) ことから経常的な収入において公的資金への依存は殆どないことがわかる。

〔表1〕 フェルバータウエルン街道株式会社の株主構成

株主	株式所有比率 (%)	出資額 (€)
オーストリア共和国	61.60	9,431,611
ティロル州	37.40	5,724,027
複数のゲマインデ	1.00	151,463

(典拠) L Felbertauernstraße Aktiengesellschaft, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

〔表2〕 フェルバータウエルン街道株式会社の2014年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	91.16
ティロル州からの補助金	1.38
その他の収入	7.45

(典拠) L Felbertauernstraße Aktiengesellschaft, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

〔表3〕 フェルバータウエルン街道株式会社の監査役会構成

議長	ギュンター・プラッター (LH Günter Platter)
第1副議長	ヨハネス・ランフトル博士 (Min.R Dr. Johannes Ranftl)
第2副議長	アレクサンドラ・カップル (Mag. Alexandra Kappl)
監査役	アンドレアス・ケール博士 (BH Bgm. Dr. Andreas Köll)
	アルミン・チュルチエンターラー (MMag. Armin Tschurtschenthaler)
	ヴォルフガング・フィアトラー博士 (Bgm. Dr. Wolfgang Viertler)
	クラウス・ヴィンクラー博士 (Bgm. Dr. Klaus Winkler)
	アロイス・シュティナー (Alois Stiner)
	マルティン・バッハマン (Martin Bachmann)

(典拠) L Felbertauernstraße Aktiengesellschaft, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

次に [表3] によって監査役会の構成を見て行こう。

監査役会議長、ギュンター・プラッターは、ランデック郡ツァムス (Zams) 出身で、ツァムスのゲマインデ議員、首長を務めたのち、国民議会議員を経て、連邦国防相、連邦内務相を経験したのち、2008 年以降ティロル州政府首相 (Landeshauptmann von Tirol) に就いている。ⁱⁱ

第 1 副議長、ヨハネス・ランフトル博士と第 2 副議長、アレクサンドラ・カップルはともに連邦財務省の官僚である。ⁱⁱⁱ

アンドレアス・ケール博士は、マルクトゲマインデ・マトウライで生を受け、ゲマインデ議員、首長を経て、ティロル州議会議員を経験したのち、連邦評議会議員 (Mitglied des Bundesrates) を務めている。^{iv}

アルミン・チュルチェンターラーは、1938 年にインスブルック市に統合されたヘッティング村 (Hötting) に生まれ、州政府の契約職員である。^v

ヴォルフガング・フィアトラー博士は、ミッターシル市 (Stadtgemeinde Mittersil) の市長であり、^{vi} また、クラウス・ヴィンクラー博士は、キッツビュール市 (Stadtgemeinde Kitzbühl) の市長であることが確認できた。^{vii}

このことから、議長、第 1 副議長、第 2 副議長は、連邦政府の利害を、その他の監査役は州政府及び、フェルバータウエルン街道に関わる自治体の利害を代表していることが分かる。

1.2 ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道株式会社 (Timmelsjoch Hochalpenstraße AG)

ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道は、ティロル州エッツタールとイタリアの南ティロルを結ぶ街道で、1955 年に建設を開始し、1959 年に部分開通、1968 年に全通したレッシェン峠とブレンナー峠の間にある有料道路である。^{viii} 建設当初、資本金調達にあたって連邦政府、ティロル州、およびオーバーラントの 25 自治体が出資するティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道特別資金調達株式会社 (Sonderfinanzierungsgesellschaft Timmelsjoch Hochalpenstraßen AG) が設立され、これはのちに、フェルバータウエルン街道やブレンナー・アウトバーン建設の手本となった。^{ix} アルプスを横断するこの道路は、6 月初頭から 10 月末にかけて通行可能である。^x

同社の株式の約 7 割を有するホッホグルグル・リフト有限合資会社は、オーバーグルグルに本社を置き、チェアリフト、ティンバーリフト、周回軌道リフトを経営している。同社の持分所有をみると、無限責任社員としてアルベン・シャイバー父 (sen. Alben Scheiber)、アルベン・シャイバー (Alben Scheiber)、アティラ・シャイバー (Attila Scheiber) が名を連ね、有限責任社員 (Kommanditist) は、アルベン・シャイバー持株有限会社 (A.Scheiber Holding GmbH) である。^{xi}

ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道株式会社の資本関係は、実質的にシャイバー家主導のもとに、ティロル州と21のゲマインデが加わる構造になっている。（[表4] 参照）

2014年度の資金収入の内訳が示しているように、経常的な収入においては、公的資金への依存はない（[表5] 参照）ことから、有料道路料金（Maut）によって資金収支が賄われていることがわかる。

[表4] ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道株式会社の株主

株主	株式所有比率 (%)	出資額 (€)
ホッホグルグル・リフト有限合資会社 (Hochgurgler Lift GmbH & Co KG)	68,57	1,751,963.50
ティロル州	15,00	383,250.00
ティロル州 21 のゲマインデ (21 Tiroler Gemeinden)	16,43	419,786.50

(典拠) Timmelsjoch Hochalpenstraße AG, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表5] ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道株式会社の2014年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	98.05
その他の収入	1.95

(典拠) Timmelsjoch Hochalpenstraße AG, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表6] ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道株式会社の監査役会

議長	アルバン・シャイバー二世 (Alban Scheiber jun.)
副議長	エヴァルト・ヴァルツェヒャー (Ewald Warzecha)
監査役	エルンスト・シェップフ (Mag. Ernst Schöpf)
	フランツ・シュトレートベルガー (Franz Stretberger)

(典拠) Timmelsjoch Hochalpenstraße AG, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表6] にみる監査役会議長、アルバン・シャイバー2世は、オーバーグルグル・リフト有限会社の社員である。^{xii} オーバーグルグル・リフト有限会社 (Liftgesellschaft Obergurgl GmbH) は、オーバーグルグルにおいてロープウェイ、レストラン、スキーリフト、4つ星ホテル (The

Crystal) などを経営し、シャイバー家が 41.39% の持分所有者である。^{xiii}

監査役、エルンスト・シェップフは、イムスト郡のエッツタールの南部に位置するゲマインデ、セルデン (Sölden) の市長を務めている。^{xiv}

1.3 ASFINAG アルペン街道有限会社 (ASFINAG Alpenstraßen GmbH)

ASFINAG アルペン街道有限会社は、1964 年に設立されたブレンナー・アウトバーン株式会社 (Brenner Autobahn AG) と、1973 年に設立されたアールベルク街道トンネル株式会社 (Arlberg Straßentunnel AG) が 1992 年に統合することによって成立した。当時、同社の資本金 €43,603,700.5 のうち、ASFINAG が 65%、ティロル州が 25.7%、フォアアールベルク州が 9.3% 出資していた。^{xv}

これによって、今までオーストリアに 6 社あったアウトバーン企業は、西部のアルペン街道株式会社 (Alpenstraßen AG) とそれ以外の地域のオーストリア アウトバーン・高速道路株式会社 (Österreichische Autobahnen- und Schnellstraßen AG) の 2 社体制へと再編された。^{xvi}

1993 年以降、上記 2 社は親会社 ASFINAG (Autobahn- und Schnellstraßen Finanzierungs-Aktiengesellschaft) を中核とするグループに再編されるに至る。^{xvii}

ASFINAG アルペン街道有限会社の持分は、親会社 ASFINAG が過半を所有し、ティロル州がおおよそ 36%、残りをフォアアールベルク州が所有する。([表 7] 参照)

同社の資金収支をみると、資金収入の 90% 以上が事業収入によっていることが [表 8] よりわかる。

[表 7] ASFINAG アルペン街道有限会社の持分所有者

持分所有者	持分所有比率 (%)	出資額 (€)
アウトバーン・高速道路資金調達株式会社 (Autobahn- und Schnellstraßen Finanzierungs-Aktiengesellschaft)	51.00	2,550,000
ティロル州	35.90	1,769,585
フォアアールベルク州	13.10	653,415

(典拠) ASFINAG Alpenstraßen GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 8] ASFINAG アルペン街道有限会社の 2014 年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	92.93
その他の収入	7.07

(典拠) ASFINAG Alpenstraßen GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表9] ASFINAG アルペン街道有限会社の監査役会

議長	アロイス・シェドル (DI Alois Schedl)
副議長	ロベルト・ミューラー (DI Robert Müller)
監査役	クリスティアン・コンツェット博士 (Dr. Christian Konzett)
	ローマン・グリユナーブル (Roman Grünerbl)
	バルナルト・マイヤー (DI Bernhard Mayr)

(典拠) ASFINAG Alpenstraßen GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

同社監査役会構成を [表9] に示した。

監査役会議長、アロイス・シェドルは、ウィーン工科大学で土木工学を学んだのち、連邦建設技術省に入省し、1993年にウィーン連邦道路株式会社 (Wiener Bundesstraßen AG) の取締役役に招聘された。現在は、ASFINAG アルペン街道有限会社の親会社である ASFINAG の取締役を務めている。^{xviii}

副議長、ロベルト・ミューラーは、ティロル州建設局長を務める。^{xix}

ローマン・グリユナーブルは、インスブルック・ラント郡にあるゲマインデ、オーベルンベルク・アム・ブレンナー (Gemeinde Obernberg am Brenner) の首長を務めている。^{xx}

1.4 ティロル空港経営有限会社 (Tiroler Flughafen Betriebsgesellschaft mbH)

州都インスブルックにおける空港は、1925年に市内のライヘナウ (Reichenau) に建設され、ミュンヘン～インスブルック線の運航によって始まった。第2次大戦後の1948年、現在の空港のあるウルフィスヴィーゼ (Ulfiwiese) に新空港が建設され、1950年より KLM が定期便の運航を開始した。ティロル空港経営会社の設立は、1954年のことであった。^{xxi}

1964年冬季オリンピックがインスブルックで開催された。それに先立ち、1960年、ティロル空港経営会社の監査役会は、滑走路を2,000mに拡張し、空港施設を拡充する決定を行った。オリンピック開催期間中の空港利用者は、4,561名 (トランジットを除く) に上った。^{xxii}

同社の持分比率はティロル州とインスブルック市が同格出資しているが、インスブルック自治体企業株式会社が51%の持分を所有していることから、実質的に州都の支配下にあるといえる。([表10] 参照)

このようにストックがインスブルック市によって形成されたにせよ、資金収入は事業収入によって賄われ、フローに対する公的資金の援助は見られない。([表11] 参照)

観光インフラストラクチャーと州政府

[表 10] ティロル空港経営有限会社の持分所有者

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
インスブルック自治体企業株式会社 (Innsbrucker Kommunalbetriebe Aktiengesellschaft)	51.00	5,100,000
ティロル州	24.50	2,450,000
インスブルック市 (Stadtgemeinde Innsbruck)	24.50	2,450,000

(典拠) Tiroler Flughafen Betriebsgesellschaft mbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 11] ティロル空港経営有限会社の 2014 年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	98.82
その他の収入	1.18

(典拠) Tiroler Flughafen Betriebsgesellschaft mbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 12] ティロル空港経営有限会社の監査役

議長	パウラ・シュテヒャー博士 (Dr. Paula Stecher)
第 1 副議長	ハラルト・シュナイダー工学士 (DI Harald Schneider)
第 2 副議長	ミヒャエル・カルリ (Michael Carli)
監査役	ヘルムート・ブヒャヒャー (Helmut Buchacher)
	アロイス・ライター (DI Alois Leiter)
	ヘルムート・ミュラー (DI Helmuth Müller)
	フランツ・ハイラー (DI Franz Hairer)
	ベルンハルト・ヴェーバー (Mag. Bernhard Weber)
	フロリアン・フルンガー (Florian Flunger)
	ヨハネス・カフェラー (Johannes Kaferer)
	ノルベルト・プロッサー (DI Norbert Prosser)

(典拠) Tiroler Flughafen Betriebsgesellschaft mbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 12] に記載した監査役のうちで、その属性を確認できたものの数は少ない。

議長、パウラ・シュテヒャー博士は、インスブルック大学において法学博士の学位を受け、シュヴァーツ郡シュヴァーツ市 (Stadtgemeinde Schwaz) において弁護士事務所 (Janovsky Stecher Rechtsanwälte) を営み、また、ティロル・スキー連合 (Tiroler Skiverband) の副会長をも務めている。^{xxiii}

第 1 副議長、ハラルト・シュナイダーは、インスブルック自治体企業株式会社の代表取締役である。^{xxiv}

1.5 ティロル交通連合有限会社 (Verkehrsverbund Tirol GmbH)

1990年代のオーストリアでは、交通連合が各州で設立された。ティロル州においては、1995年にティロル交通連合 (VVT) が活動を開始し、一枚の乗車券で複数の交通企業の路線に乗車することが可能となった。これを受けて州議会は、州内の公共交通を改善するため、1998年に「ティロル交通連合有限会社」を設置する決定を行い、資本金3万5千ユーロの全額を州政府が出資することとなった。^{xxv}

同連合は、2001年には、ゾーン制運賃を導入し、また2002年には廃線の危機にあった「アウサーフェルン鉄道」(Ausserfernbahn)を救うためにバイエルン鉄道会社と長期契約を結び、「ヴェルデンフェルス鉄道」(Wedenfelsbahn)の名のもとに、再建を果たした。^{xxvi}

これを機に、DB Regioは、オーバーバイエルンを越えて、Ehrwald - Reutte in Tirol - Pfronten-Ried区間を加えた「レギオ・チケット・ヴェルデンフェルス」(Regio-Ticket Werdenfels)を設定・販売している。^{xxvii}

現在においても、同社の持分はすべてティロル州の所有化にある。([表13] 参照)

同連合の資金収入をみると、その多くを公的資金に頼っていることが分かる。([表14] 参照) このように交通連合はストック、フローともに公的資金に大きく依存する体質をもつ。

[表13] ティロル交通連合有限会社の持分所有

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
ティロル州	100.00	35.000

(典拠) Verkehrsverbund Tirol GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表14] ティロル交通連合有限会社の2014年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	30.81
ティロル州からの補助金	48.53
上記以外の公的資金	20.32
その他の収入	0.34

(典拠) Verkehrsverbund Tirol GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

観光インフラストラクチャーと州政府

[表 15] ティロル交通連合有限会社の監査役会構成

議長	マンフレット・チョップファー (Mag. Manfred Tschopfer)
副議長	ヨハネス・シュヴァイガー博士 (Dr. Johannes Schweiger)
監査役	クリスティアン・モルツァー (DI Christian Molzer)
	トーマス・イオース博士 (MMag. Dr. Thomas Joos)
	エッケハルト・アリンガー＝クソリッヒ (DI Mag. Ekkehard Allinger-Csollich)
	ビルギット・ハスリンガー (Mag. Birgit Haslinger)

(典拠) Verkehrsverbund Tirol GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 15] によって、監査役会構成をみると以下のことが確認できる。

監査役会議長、マンフレット・チョップファーは、後述するオリンピック・スポーツ＝イベントセンター有限会社の監査役、^{xxviii} 州立抵当銀行の取締役、^{xxix} また、州政府が 61.39% の持分を所有するティロル住宅建設有限会社 (Tiroler gemeinnützige Wohnungsbau- und Siedlungsgesellschaft m.b.H) における監査役会議長を務めている。^{xxx}

副議長、ヨハネス・シュヴァイガー博士は、オリンピック・スポーツ＝イベントセンター有限会社の監査役である。^{xxxi}

2. イベント関係インフラストラクチャー

2.1 インスブルック会議・メッセ有限会社 (Congress und Messe Innsbruck GmbH)

インスブルック会議・メッセ有限会社は、2004 年にインスブルック・コンGRESS有限会社 (Congress Innsbruck GmbH) とインスブルック・メッセ有限会社 (Innsbrucker Messe GmbH) の統合によって成立した。^{xxxii}

コンGRESSハウスは、中世の税関 (Dogana) の建物が改築・転用され、1973 年にティロル・コンGRESS＝イベントセンター (Tiroler Kongress- und Veranstaltungszentrum) として改修された。

インスブルック・メッセの B ホール (Halle B) は、1892 年にプラハで解体され、インスブルックに移転された建物である。1893 年には、フランツ・ヨーゼフ I 世の後援のもとで、ティロル州博覧会 (Tiroler Landes-Ausstellung) が開催されている。2012 年に大規模な改築、近代化が行われた。^{xxxiii}

同社最大の持分所有者は、インスブルック市であり 6 割近い持分を所有している。州持分は 25.5% であり、そのほかに経済会議所および観光連合等が持分に参加している。([表 16] 参照)

資金収入の多くは事業収入に拠っており、公的資金への依存は小さい。（[表17] 参照）このことは、会議場ビジネスは、インフラが公的資金によって整備される限り、民間企業として成立しうることを示している。

[表16] インスブルック会議・メッセ有限会社の持分所有者

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
ティロル州	25.50	65,025
インスブルック市 (Stadtgemeinde Innsbruck)	58.00	147,900
ティロル経済会議所 (Wirtschaftskammer Tirol)	13.50	34,425
インスブルック観光連合およびその休暇村 (Tourismusverband Innsbruck und seine Feriendörfer)	3.00	7,650

(典拠) Congress und Messe Innsbruck GmbH in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表17] インスブルック会議・メッセ有限会社の2014年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	76.57
ティロル州からの補助金	6.94
上記以外の公的資金	7.61
その他の収入	2.09
積立金の充当	6.78

(典拠) Congress und Messe Innsbruck GmbH in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表18] インスブルック会議・メッセ有限会社の監査役会構成

議長	ヘルベルト・ヴァイセンベック博士 (Dr. Herbert Weissenböck)
第1副議長	パトリツィア・ツォラー＝フィルシュアウフ (Patrizia Zoller-Frischauf)
第2副議長	ユルゲン・ボーデンゼーア (Dr. Jürgen Bodenseer)
監査役	ヨハネス・フェアドロス (Mag. Johannes Verdross)
	ヘルムート・ブヒャヒャー (GR Helmut Buchacher)
	アンゲリカ・ヘアマン (Angelika Hörmann)
	マルクス・シュトル (GR Mag. Markus Stoll)
	アウグスト・ペンツ (August Penz)
	ザビーネ・ヘルテル博士 (Dr. Sabine Härtel)
	バルバラ・ターラー (MMag. (FH) Barbara Thaler)
	マンフレット・チョプファー (Mag. Manfred Tschopfer)
ホルスト・ヴァルナー (Mag. Horst Wallner)	

(典拠) Congress und Messe Innsbruck GmbH in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

観光インフラストラクチャーと州政府

監査役会第1副議長、パトリツィア・ツォラー＝フリッシュェアウフは、写真家であり、自らフリッシュェアウフ写真館 (Firma Frischauf-Bild) を経営する。2005年からティロル経済会議所副会頭を務めたのち、2008年より、ティロル州政府の閣僚に就いている。^{xxxiv}

第2副議長、ユルゲン・ボーデンゼーア博士は、インスブルック大学において法学を修め学位を取った。1994～1999年に州議会議員に選出され、2004年以降、ティロル経済会議所会頭を務めている。^{xxxv}

2.2 オリンピック・スポーツ＝イヴェントセンター有限会社 (Olympia Sport- und Veranstaltungszentrum Innsbruck GmbH)

オリンピック・スポーツ＝イヴェントセンター有限会社は、オリンピック・アイススタジアム (Olympia Eisstadion)、小アイスホール (Kleine Eishalle)、州立スポーツセンター (Landessportcenter)、ティヴォリスタジアム (Tivolistadion)、イグルス・ボブスレー＝リュージュ会場 (Bob- und Rodelbahn Igls) において開催される催し物の運営を行う。^{xxxvi}

同社の持分構成は、ティロル州とインスブルック市が同格出資している。([表 19] 参照) 資金収入において、事業収入比率は5割を切っており、公的資金依存率が高い。([表 20] 参照)

[表 19] オリンピック・スポーツ＝イヴェントセンター有限会社の持分所有

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
ティロル州	50.00	950,000
インスブルック市 (Stadtgemeinde Innsbruck)	50.00	950,000

(典拠) Olympia Sport- und Veranstaltungszentrum Innsbruck GmbH in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 20] オリンピック・スポーツ＝イヴェントセンター有限会社の2014年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	45.37
ティロル州からの補助金	23.65
上記以外の公的資金	23.65
その他の収入	7.33

(典拠) Olympia Sport- und Veranstaltungszentrum Innsbruck GmbH in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 21] オリムピック・スポーツ＝イベントセンター有限会社の監査役会構成

議長	クリスティアン・ギラルディ博士 (Dr. Christian Girardi)
副議長	ヨハネス・シュヴァイガー博士 (Dr. Johannes Schweiger)
監査役	クリスティアン・モルツァー (DI Christian Molzer)
	ラインハルト・エバー (Mag. Reinhard Eberl)
	ヨハネス・フェアドロス (Mag. Johannes Verdross)
	ロベルト・ミュラー (DI Robert Müller)
	マンフレット・チョプファー (Mag. Manfred Tschopfer)
	マルティン・ホフ (Martin Hof)
	ロベルト・カンマーケ (Robert Kammerke)
	ヴォルフガング・キーナスト (Wolfgang Kienast)
ヨーゼフ・ニース (Josef Nieß)	

(典拠) Olympia Sport- und Veranstaltungszentrum Innsbruck GmbH in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

監査役会議長、クリスティアン・ギラルディ博士は、インスブルック市内で弁護士を営んでいる。^{xxxvii}

副議長、ヨハネス・シュヴァイガー博士は、州政府法律審議官である。^{xxxviii}

3. 文化

3.1 インスブルック古典音楽芸術祭週間有限公司 (Innsbrucker Festwoche der Alten Musik GmbH)

同社は、古典音楽の振興、とくにティロルで生まれた音楽作品に重点を置き、コンサート、オペラ上演、サマーセミナーを企画・実施している。

以前、「インスブルック古典音楽週間協会」(Verein Innsbrucker Festwochen der Alten Musik)によって実施されていた古典音楽週間 (Festwochen der Alten Musik)、アンブラス城コンサート (Ambrascher Schlosskonzert)、古典音楽のための国際夏期アカデミー (Internationale Sommerakademie für Alte Musik) を継承している。^{xxxix}

インスブルックは、音楽史上ルネサンス期、バロック期にパウル・ホフハイマー (Paul Hofhaimer)、ハインリヒ・イザーク (Heinrich Isaac)、ピエトロ・マルカントニオ・チェステイー (Pietro Marc' Antonio Cesti) がインスブルックの宮廷音楽家として活躍した土壌があった。また、フェルディナント・カール大公 (Ferdinand Karl von Österreich-Tirol) が贅沢なオペラ公演を行ったことが知られている。^{xl}

イザーク作曲とされる「インスブルックよさらば」(Innsbruck, ich muß dich lassen) は、今日、

観光インフラストラクチャーと州政府

我が国においてもしばしば演奏されている。

同社の名称にインスブルックが冠せられているが、持分所有においては、ティロル州が2/3を占めている。（〔表 22〕 参照） 資金収入の内訳においては、ティロル州をはじめとする公的資金依存度は極めて高い。（〔表 23〕 参照）

[表 22] インスブルック古典音楽芸術祭週間有限会社の持分所有

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
ティロル州	66.67	24,000
インスブルック市 (Stadtgemeinde Innsbruck)	33.33	12,000

(典拠) Innsbrucker Festwoche der Alten Musik GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 23] インスブルック古典音楽芸術祭週間有限会社の 2014 年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	36.78
ティロル州からの補助金	26.94
上記以外の公的資金	29.00
その他の収入	7.28

(典拠) Innsbrucker Festwoche der Alten Musik GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 24] インスブルック古典音楽芸術祭週間有限会社の監査役会構成

議長	トーマス・イエーン博士 (Dr. Thomas Juen)
副議長	パトリツィア・モーザー教授 (Univ. Prof. Dr. Patrizia Moser)
監査役	ビルギット・ノイ (Mag. Birgit Neu)
	ジモネ・ヴァルヘーファー (MMag. Simone Wallhöfer)
	ガブリエレ・ロートバッハー (Gabriele Rothbacher)

(典拠) Innsbrucker Festwoche der Alten Musik GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

監査役会議長、トーマス・イエーン博士は、ティロル州文化局の官僚であり、ティロル市民大学 (Die Volkshochschule Tirol) の理事も務めている。^{xii}

副議長、パトリツィア・モーザー教授は、インスブルック医科大学 (Medizinische Hochschule Innsbruck) 病理学研究室の教授であり、^{xiii} 2006 年以降、インスブルック市議会議員を務めている。^{xiiii}

3.2 ティロル祝典劇エアル経営有限会社 (Tiroler Festspiele Erl Betriebsgesellschaft mbH)

バイエルン＝オーストリア地域においては、17世紀に広くキリストの受難劇が上演されていた。エアル村は、オーバーアマーガウより長い受難劇上演の歴史を持つ。^{xliv}

ティロル祝典劇エアル経営有限会社はこの伝統を引き継ぎ、夏期には6年ごとに開催されるキリスト受難劇をはじめとする各種のコンサートや演劇を、近年においては冬期にもコンサートや演劇を行っている。^{xlv}

起業家であり国民議会議員をも経験したハンス・ペーター・ハーゼルシュタイナー博士 (Dr. Hans Peter Haselsteiner) は、同社の監査役会議長を務め、祝典劇を主催する。^{xlvi}

なお、ハーゼルシュタイナーは、同社の16%の持分所有者であるSTRABAG SEの代表取締役を歴任している。^{xlvii}

なお、SEとは、Societas Europaeaの略称であり、欧州会社法に依拠して設立、登記された株式会社組織である。^{xlviii}

同社の持分所有を〔表25〕で確認すると、ティロル州が過半の持分所有者であるほか、ハーゼルシュタイナー家の影響力が強いことがわかる。

資金収入においては、事業収入比率が低位にあり、公的補助比率も小さい。詳細は不明であるが「その他の収入」と記された部分の比率が5割を超えていることが注目される。(〔表26〕参照)

〔表25〕 ティロル祝典劇エアル経営有限会社

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
ティロル州	52.00	52,000
ティロル祝典劇エアル協会 (Verein "Tiroler Festspiele Erl")	16.00	16,000
シュトラバック SE (STRABAG SE)	16.00	16,000
ハーゼルシュタイナー家民間財団 (Haselsteiner Familien-Privatstiftung)	16.00	16,000

(典拠) Tiroler Festspiele Erl Betriebsgesellschaft mbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

〔表26〕 ティロル祝典劇エアル経営有限会社の2014年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	26.28
ティロル州からの補助金	6.74
上記以外の公的資金	9.49
その他の収入	57.50

(典拠) Tiroler Festspiele Erl Betriebsgesellschaft mbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

観光インフラストラクチャーと州政府

[表 26] ティロル祝典劇エアル経営有限会社の監査役会構成

議長	ハンス・ペーター・ハーゼルシュタイナー博士 (Dr. Hans Peter Haselsteiner)
副議長	ゲオルク・アイヒャー＝ヘヒェンベルガー (Georg Aicher-Hechenberger)
監査役	マルティーネ・アンカー (Martine Anker)
	ヨハン・ドレッシュ (Johann Dresch)
	トーマス・イェーン博士 (Dr. Thomas Juen)
	ミヒャエル・プフェファー (Michael Pfeffer)

(典拠) Tiroler Festspiele Erl Betriebsgesellschaft mbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 27] 中、副議長、ゲオルク・アイヒャー＝ヘヒェンベルガーは、ゲマインデ・エアルの首長である。^{xlix}

3.3 ティロル州立劇場・オーケストラ有限会社 (Tiroler Landestheater und Orchester GmbH Innsbruck)

ティロル州立劇場・オーケストラ有限会社の持分はティロル州が55%、インスブルック市が45%であり ([表 28] 参照)、資金収入においても公的資金依存度が高い。([表 29] 参照)

[表 28] ティロル州立劇場・オーケストラ有限会社の持分所有

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
ティロル州	55.00	19,250
インスブルック市 (Stadtgemeinde Innsbruck)	45.00	15,750

(典拠) Tiroler Landestheater und Orchester GmbH Innsbruck, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 29] ティロル州立劇場・オーケストラ有限会社の2014年資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	15.54
ティロル州からの補助金	45.43
上記以外の公的資金	37.17
その他の収入	1.87

(典拠) Tiroler Landestheater und Orchester GmbH Innsbruck, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 30] ティロル州立劇場・オーケストラ有限会社の監査役会構成

議長	トーマス・イエーン博士 (Dr. Thomas Juen)
副議長	パトリツィア・モーザー博士 (Dr. Patrizia Moser)
監査役	ハンナツハ・クレパツ (Hannach Crepaz)
	ビルギット・ノイ (Mag. Birgit Neu)
	ヨーゼフ・ウンターレヒナー博士 (Dr. Josef Unterlechner)
	オスカー・トーマス＝オラルデ (MMag. Oscar Thomas-Olalde)

(典拠) Tiroler Landestheater und Orchester GmbH Innsbruck, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

同社の監査役会の議長、副議長構成は、前述したインスブルック古典音楽芸術祭週間有限会社と全く同一である。さらに一名の監査役（ビルギット・ノイ）も両者の役員を兼ねている。

3.4 ティロル州立博物館経営有限会社 (Tiroler Landesmuseen-Betriebsgesellschaft m.b.H.)

ティロル州立博物館経営有限会社は、複数の博物館 (museen) を名称に冠しているように、ティロル州立フェルディナンドウム博物館 (Tiroler Landesmuseum Ferdinandeum)、ティロル民俗博物館 (Tiroler Volkskunstmuseum)、宮廷教会 (Hofkirche in Innsbruck)、歩兵隊博物館 (Kaiserschützenmuseum)、バルクイーゼル博物館 (Bergiselmuseum “Das Tiroler Panorama”)、ティロル民俗音楽古文書館 (Tiroler Volksliedarchiv) を経営する。ⁱ

1823年に設立されたフェルディナンドウム・ティロル州立博物館協会は、2007年に創立されたティロル州立博物館経営有限会社にティロル州立フェルディナンドウム博物館の業務を譲渡した。ⁱⁱ

このような同社の前史を背景として、持分所有はティロル州とフェルディナンドウム・ティロル州立博物館協会によって構成されている。([表 31] 参照) 資金収入に占めるティロル州からの公的補助への依存度は86%を越えている。([表 32] 参照)

[表 31] ティロル州立博物館経営有限会社の持分所有

持分所有者	持分比率 (%)	持分 (€)
ティロル州	60.00	21.000
フェルディナンドウム・ティロル州立博物館協会 (Verein Tiroler Landesmuseum Ferdinandeum)	40.00	14.000

(典拠) Tiroler Landesmuseen-Betriebsgesellschaft m.b.H. in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

観光インフラストラクチャーと州政府

[表 32] ティロル州立博物館経営有限会社の 2014 年度資金収入内訳比率

	内訳比率 (%)
事業収入	11.58
ティロル州からの補助金	86.54
上記以外の公的資金	0.82
その他の収入	1.06

(典拠) Tiroler Landesmuseen-Betriebsgesellschaft m.b.H. in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

[表 33] ティロル州立博物館経営有限会社の監査役会構成

議長	フランツ・フィッシャー博士 (DI Dr. Franz Fischer)
副議長	ヴェルナー・プルンガー博士 (Dr. Werner Plunger)
監査役	ベルンハルト・フロチュニヒ (Bernhard Frotschnig)
	ハンス・ギースマイアー博士 (Dr. Hans Griessmair)
	ペーター・ヒューマー博士 (Dr. Peter Huemer)
	トーマス・イエーン博士 (Dr. Thomas Juen)
	ゲルハルト・ロツホビラー (Gerhard Lochbihler)
	ルーカス・モルシャー博士 (DDr. Lukas Morscher)
	フランツ・ペッガー教授 (Univ.-Prof.Mag. Dr. Franz Pegger)
	ヴォルフガング・レッヒ博士 (Dr. Wolfgang Rech)
	クラウディア・シュポラー＝ハイス博士 (Dr. Claudia Sporer-Heis)
マンフレット・チョプファー (Mag. Manfred Tschopfer)	

(典拠) Tiroler Landesmuseen-Betriebsgesellschaft m.b.H. in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

議長、フランツ・フィッシャーは、1948年にティロル州アプザム (Absam) に生まれ、連邦政府農林相、国民議会議員、EU 農業委員 (EU-Kommissar für Landwirtschaft und ländliche Entwicklung) を歴任している。ⁱⁱⁱ

副議長、ヴェルナー・プルンガーは、フェルディナナンデウム・ティロル州立博物館協会の理事長を務めている。ⁱⁱⁱ

[小括]

以上の分析で明らかとなった各社の資本金構成および資金収入構成を [表 34]、[表 35] にまとめた。

本稿で対象とした 11 社のうちで、連邦政府が株式を所有するのは、フェルバータウエルン街

道株式会社1社であった。ティロル州政府と州都インスブルックが共同で持分を所有しているのは、5社である。このうち、州と州都が同格の持分を有するのは3社であるが、そのうちティロル空港経営有限会社には、州都自治体企業が過半の持分を所有し、事実上、州都の支配下にある。（〔表34〕参照）

〔表34〕 持分所有比率の比較（％）

	連邦政府	ティロル州政府	州都インスブルック	備考
フェルバータウエルン街道株式会社	61.60	37.40		ゲマインデ（1.00）
ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道株式会社		15.00		ゲマインデ（16.43）
ASFINAG アルペン街道有限会社		35.90		フォアアールベルク州（13.10）
ティロル空港経営有限会社		24.50	24.50	州都自治体企業（51.00）
ティロル交通連合有限会社		100.00		
インスブルック会議・メッセ有限会社		25.50	58.00	ティロル経済会議所（13.50）
オリンピック・スポーツ＝イベントセンター有限会社		50.00	50.00	
インスブルック古典音楽芸術祭週間有限会社		66.67	33.33	
ティロル祝典劇エアル経営有限会社		52.00		協会（16.00）私企業（16.00）財団（16.00）
ティロル州立劇場・オーケストラ有限会社		55.00	45.00	
ティロル州立博物館経営有限会社		60.00		協会（40.00）

事業収入が資金収入の90%を超えているのは、有料道路収入のある3企業および空港経営収入をもつ1社である。これらの交通基盤企業は、いずれもインフラ整備においては公的資金に依存しているが、経営収支は、民間の企業体として維持しうることを示している。交通関係の企業のなかでは、交通連合のみ公的資金への依存度がきわめて高い水準にある。

インスブルック会議・メッセ有限会社は、会議およびメッセによる収入が経営収支の76%以上を占め、公的資金への依存は小さい。

一方、文化施設の運営は公的資金への依存が高い。その最たる例がティロル州立博物館経営有限会社であり、資金収入の87%以上を公的資金に頼っている。（〔表35〕参照）

観光インフラストラクチャーと州政府

[表 35] 資金収入構成比率 (%)

	事業収入	ティロル州政府からの補助金	州政府以外の公的資金
フェルバータウエルン街道株式会社	91.16	1.38	7.45
ティンメルスヨッホ・ホッホアルペン街道株式会社	98.05	1.95	
ASFINAG アルペン街道有限会社	92.93		
ティロル空港経営有限会社	98.82		
ティロル交通連合有限会社	30.81	48.53	20.32
インスブルック会議・メッセ有限会社	76.57	6.94	7.61
オリンピック・スポーツ＝イヴェントセンター有限会社	45.37	23.65	23.65
インスブルック古典音楽芸術祭週間有限会社	36.78	26.94	29.00
ティロル祝典劇エアル経営有限会社	26.28	6.74	9.49
ティロル州立劇場・オーケストラ有限会社	15.54	45.43	37.17
ティロル州立博物館経営有限会社	11.58	86.54	0.82

ⁱ Felbertauernstraße Aktiengesellschaft, Driving Directions, in interrete sub: <http://www.felbertauernstrasse.at/en/getting-here/driving-directions>, 23.01.2016 et Felbertauernstraße Aktiengesellschaft, GROSSGLOCKNER TOUR, in interrete sub: <http://www.felbertauernstrasse.at/en/travel-advice/grossglockner-round-trip>, 23.01.2016 et Felbertauernstraße Aktiengesellschaft, PROFILE OF THE FELBERTAUERN HIGHWAY, in interrete sub: <http://www.felbertauernstrasse.at/en/the-felbertauern-highway/highway-profile>, 23.01.2016

ⁱⁱ Land Tirol, Regierung, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/regierung/guenther-platter/>, 01.02.2016

ⁱⁱⁱ Personen- und Organisationsverzeichnis, Dr. Johannes Ranftl, in interrete sub: <https://ldap.gv.at/lfrz.at/BMF/index.php?sPage=1&showDetailDn=gvGid=AT:B:0:00143841,ou=people.gvOuid=AT:b:115,dc=gv.dc=at&detailType=person>, 01.02.2016 et Bundesministerium für Finanzen, Kabinett des Finanzministers, in interrete sub: https://www.bmf.gv.at/ministerium/Kab_Finanzminister_Schelling.html, 01.02.2016

^{iv} Republik Österreich Parlament, Dr. Andreas Köll, in interrete sub: http://www.parlament.gv.at/WWER/PAD_79501/, 01.02.2016

^v Für Innsbruck, Mag. Armin Tschurtschenthaler, in interrete sub: <http://www.fuer-innsbruck.at/2012/03/mag-armin-tschurtschenthaler/>, 01.02.2016

^{vi} Stadtgemeinde Mittersill, Politik, in interrete sub: <http://www.mittersill.at/Politik/Buergermeister>, 01.02.2016

^{vii} Stadtgemeinde Kitzbühl, Bürgermeister, in interrete sub: <http://www.kitzbuehel.eu/Politik/>

Buergermeister, 01.02.2016

- viii Timmelsjoch Hochalpenstraße AG, Geschichte, in interrete sub: <http://www.timmelsjoch.com/de/content/10011/geschichte.aspx>, 23.01.2016 et Timmelsjoch Hochalpenstraße AG, Strassenbau, in interrete sub: <http://www.timmelsjoch.com/de/content/10034/strassenbau.aspx>, 23.01.2016
- ix Timmelsjoch Hochalpenstraße AG, Geschichte, in interrete sub: <http://www.timmelsjoch.com/de/content/10011/geschichte.aspx>, 23.01.2016
- x Timmelsjoch Hochalpenstraße AG, Öffnungszeiten, in interrete sub: <http://www.timmelsjoch.com/de/content/10008/%C3%B6ffnungszeiten.aspx>, 23.01.2016
- xi Firmenabc, Hochgurgler Lift GmbH & Co KG, in interrete sub: http://www.firmenabc.at/hochgurgler-lift-gesellschaft-m-b-h-co-kg_STZ, 20.02.2016
- xii FF GURL, *Jahresbericht 10/11*
- xiii Firmen ABC, Liftgesellschaft Obergurgl GmbH, in interrete sub: http://www.firmenabc.at/liftgesellschaft-obergurgl-gesellschaft-m-b-h_Ztv, 06.02.2016
- xiv Gemeindeamt Sölden, Bürgermeister, in interrete sub: <http://www.soelden.tirol.gv.at/system/web/abteilung.aspx?detailonr=112407699>, 01.02.2016
- xv Alpenstrassen AG, *Geschäftsbericht 2002*, p.6
- xvi Asfinag, Geschichte, in interrete sub: <http://www.asfinag.at/ueber-uns#ap-inside-view-full>, 23.01.2016
- xvii ASFiNAG, *Das Autobahnnetz in Österreich : 30 Jahre ASGINAG*, 2012, p.122
- xviii Asfinag, Vorstand, in interrete sub: <http://www.asfinag.at/ueber-uns/unternehmen/vorstand>, 06.02.2016
- xix Land Tirol, Allgemeine Bauangelegenheiten, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/bauen-wohnen/allgemeinebauangelegenheiten/>, 06.02.2016
- xx Gemeinde Obernberg am Brenner, Bürgermeister, in interrete sub: <http://www.obernberg.tirol.gv.at/system/web/person.aspx?detailonr=105308>, 08.02.2016
- xxi Innsbruck Airport, Geschichte, in interrete sub: <http://www.innsbruck-airport.com/de/geschichte/>, 23.01.2016
- xxii Organisationskomitee des IX. Olympischen Winterspiele in Innsbruck 1964, *Offizieller Bericht der IX. Olympischen Winterspiele Innsbruck 1964*, p. 220-222
- xxiii Janovsky Stecher Rechtsanwälte, Mag. Dr. Paula Stecher, in interrete sub: <http://rechtsanwalt-schwaz.at/die-rechtsanwaelte/mag-dr-paula-stecher/>, 08.02.2016 et Tiroler Skiverband, Vorstand, in interrete sub: <http://www.tirolerskiverband.at/der-verband/vorstand/>, 08.02.2016
- xxiv Industrienverreinigung Tirol, IKB AG - ELMAR SCHMID TRITT IN DEN RUHESTAND,

観光インフラストラクチャーと州政府

HARALD SCHNEIDER ÜBERNIMMT DEN VORSITZ. 13.10.2010, in interrete sub: <http://www.iv-tirol.at/b479m40>, 08.02.2016

^{xxv} Landesrechnungshof, *Verkehrsverbund Tirol GmbH*, p.7-8

^{xxvi} Verkehrsverbund Tirol GmbH, Geschichte, in interrete sub: <http://www.vvt.at/page.cfm?vpath=unternehmen/geschichte>, 23.01.2016

^{xxvii} DB Regio, Gültigkeit des Regio-Ticket Werdenfels Stand: August 2015

^{xxviii} Olympia Sport- und Veranstaltungszentrum Innsbruck GmbH, Olympia World Innsbruck, Unsere Vision. Ihre Ansprechpartner, in interrete sub: http://www.olympiaworld.at/de/besucher_infos/olympiaworld.php, 08.02.2016

^{xxix} Landes-Hypothekenbank Tirol, Organe, in interrete sub: <https://www.hypotiro.com/it/ueber-uns/unternehmen/organisationsstruktur/organe.html>, 08.02.2016

^{xxx} Tiroler gemeinnützige Wohnungsbau- und Siedlungsgesellschaft m.b.H , in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*

^{xxxi} Olympia Sport- und Veranstaltungszentrum Innsbruck GmbH, Olympia World Innsbruck, Unsere Vision. Ihre Ansprechpartner, in interrete sub: http://www.olympiaworld.at/de/besucher_infos/olympiaworld.php, 08.02.2016

^{xxxii} Congress und Messe Innsbruck GmbH, das Unternehmen, in interrete sub: <http://www.cmi.at/de/das-unternehmen.html>, 26.01.2016

^{xxxiii} Congress und Messe Innsbruck GmbH, Geschichte, in interrete sub: <http://www.cmi.at/de/geschichte.html>, 26.01.2016

^{xxxiv} Land Tirol, Landesregierung, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/regierung/patrizia-zoller-frischauf/>, 15.02.2016 州政府における職掌範囲は、商工業部門である。(Land Tirol, Geschäftsverteilung der Landesregierung)

^{xxxv} Wirtschaftskammer Tirol, Das Präsidium und die Direktion der Wirtschaftskammer Tirol, in interrete sub: https://www.wko.at/Content.Node/wir/tir/Das_Praesidium_und_die_Direktion_der_Wirtschaftskammer_Tir.html, 15.02.2016 et Management Center Innsbruck, Von der Lust des Gestaltens zur Antwortung in der Gesellschaft, in interrete sub: https://www.mci.edu/phocadownload/alumni/Best_Practice/Best-Practice-Bodenseer.pdf, 15.02.2016

^{xxxvi} Olympia Sport- und Veranstaltungszentrum Innsbruck GmbH in: *Beteiligungsbericht 2015*

^{xxxvii} Girardi Schwärzler Rechtsanwälte für Baurecht und Wirtschaft, Team, in interrete sub: <http://www.gss.at/>, 15.02.2016

^{xxxviii} Land Tirol, Abteilung Justizariat, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/telefonbuch/bww/organisationseinheit/oe/300098/ag/0/>, 15.02.2016

- xxxix Innsbrucker Festwoche der Alten Musik GmbH, in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*
- xi Innsbrucker Festwoche der Alten Musik GmbH, Geschichte, in interrete sub: <http://www.altemusik.at/ueber-uns/geschichte/>, 18.01.2016
- xii Land Tirol, AnsprechpartnerInnen, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/kunst-kultur/abteilung-kultur/ansprechpartnerinnen/>, 15.02.2016 et Die Volkshochschule Tirol, Geschäftsstelle des Landesverbandes VHS Tirol, in interrete sub: <http://www.vhs-tirol.at/page.cfm?vpath=ueber-uns/geschaefsstelle>, 15.02.2016
- xlii Medizinische Universität Innsbruck, Institut für Pathologie, in interrete sub: <https://www.i-med.ac.at/pathologie/mitarbeiter/moser/>, 15.02.2016 et Innsbruck, Gemeinderat , Patrizia Moser, in interrete sub: <https://www.innsbruck.gv.at/page.cfm?vpath=buergerinnen--politik/gemeinderat/gemeinderatsmitglieder>, 15.02.2016
- xliii Für Innsbruck, Patrizia Mose, in interrete sub: <http://www.fuer-innsbruck.at/2012/03/univ-prof-dr-patrizia-moser/>, 15.02.2016 et Innsbruck, Gemeinderat, in interrete sub: <https://www.innsbruck.gv.at/page.cfm?vpath=buergerinnen-politik/gemeinderat/gemeinderatsmitglieder>, 15.02.2016
- xliv エアル村のキリスト受難劇については、拙著『ドイツ資本主義と観光』日本経済評論社、2015年、367ページ参照
- xlv FVHF, Fachportal, in interrete sub: <http://www.fvhf.de/Fassase/Referenzen/VHF-Faserzementfassade-Erl.php>, 28.01.2016 et Gemeinde Erl, Tiroler Festspiel Erl, in interrete sub: <http://www.tiroler-festspiele.at/sommer/tiroler-festspiele-erl/philosophie/>, 19.03.2016
- xlvi Tiroler Festspiele Sommer, ABGESCHERT IN DIE ZUKUNFT, in interrete sub: <http://www.tiroler-festspiele.at/sonstige-seiten/sommer/news-detail-seite/article/abgesichert-in-die-zukunft>, 28.01.2016
- xlvii STRABAG SE は、1895年にドイツで創設され企業買収を通じて建築関連のコンツェルンへと成長した企業グループである。(STRABAG SE, Geschichte, in interrete sub: http://www.strabag.com/databases/internet/_public/content.nsf/web/DE-STRABAG.COM-geschichte_strabag.html#men1=1&sid=160&h=2, 28.01.2016)
- xlviii VERORDNUNG (EG) Nr. 2157/2001 DES RATES vom 8. Oktober 2001 über das Statut der Europäischen Gesellschaft (SE), *Amtsblatt der Europäischen Gemeinschaften*, 10.11.2001
- xlix Gemeinde Erl, Bürgermeister, in interrete sub: <http://www.erl.tirol.gv.at/system/web/person.aspx?typ=bgm&menuonr=218684723>, 15.02.2016
- i Tiroler Landesmuseen-Betriebsgesellschaft m.b.H. in: Land Tirol, *Beteiligungsbericht 2015*
- ii Verein Tiroler Landesmuseum Ferdinandeum, über uns, in interrete sub: <http://www.ferdinandeum.at/info/ueber-uns>, 28.01.2016 et Statuten des “Vereins Tiroler Landesmuseum Ferdinandeum”
- iii Europäische Kommission, Franz Fischer Porträt, in interrete sub: <http://ec.europa.eu/archives/>

観光インフラストラクチャーと州政府

commission_1999_2004/fischer/portr_de.htm, 19.03.2016

- ⁱⁱⁱ Der Verein Tiroler Landesmuseum Ferdinandeum, über uns, in interrete sub: <http://www.ferdinandeum.at/info/ueber-uns>, 16.02.2016

